

本件連絡先

泉南市 秘書広報課

担当：古木・竹野

TEL:072-483-0002(直通)

令和2年5月29日

泉南市報道資料提供

報道機関 各位

泉南市秘書広報課長 古木 孝彦

新型コロナウイルス感染症に係る取組みについての資料提供について

泉南市では、新型コロナウイルス感染症に係る取組みを一覧にまとめましたので、資料提供によりお知らせします。

尚、本事業に関連する必要予算につきましては、現在開会中の、令和2年第2回市議会定例会に提案しており、6月9日の最終本会議の議決をもって成立するものとしています。

記

【提供資料】

- ・泉南市立小中学校における1人1台端末の整備（GIGAスクール構想）について
- ・新型コロナウイルス感染症に伴う泉南市の取組み及び緊急対策事業一覧

【本事業における主な新たな取組み】

- ・水道料金の基本料金を50%、6か月減免
- ・児童扶養手当受給者世帯に支援金2万円を支給
- ・テイクアウト・デリバリーを行う飲食店などに支援金を支給

新型コロナウイルス感染症に伴う 泉南市の取組み

感染拡大防止

- リーフレット・市HPによる啓発
- 保育施設への登園自粛要請
- 市立小中学校の休校措置
- 公共施設の臨時閉館
- 指定ごみ袋の無料配布
- 郵送請求手数料の減免
- 次亜塩素酸水の提供
- 市役所窓口等へのパーテーションの設置
- 選挙投票所等への感染防止対策
- 医療機関等へのマスク・消毒薬配布等



経済対策

- 休業要請支援金（府・市）
- テイクアウト・デリバリー支援



生活支援

- 特別定額給付金（国）
- 水道基本料金の半額減免（6か月間）
- 市税の徴収猶予・減免
- 国民健康保険料の減免等
- 児童扶養手当受給者支援給付金
- 住宅確保給付金の拡充
- 総合相談窓口の設置



教育・子育て支援

- 子育て世帯への臨時特別給付金（国）
- 保育料・給食費の減額等
- 学校情報機器整備（GIGAスクール）
- 学校園教員等によるテレビ放送
- 学校独自の授業動画の配信
- ものづくり動画の配信
- 子どもの居場所づくり事業
- 学校司書による推薦図書
- 図書カード配布（府）
- 妊婦へのマスク配布
- 園児、児童、生徒への布マスク配布
- 保育施設へのマスク・消毒液配布



高齢者・障害者支援

- 介護保険料の減免等
- 後期高齢者医療保険料の減免等（広域）
- 「WAO体操2」の普及
- 高齢者介護施設へのマスク配布
- 呼吸器障害手帳所持者へマスク配布
- 障害者福祉施設へのマスク配布



泉南市新型コロナウイルス感染症 にかかると緊急対策

(予算関連事業分)

令和2年5月27日時点

施策別事業一覧 ①

項目	事業名(担当課)	総事業費
感染拡大防止	1. 公共的空間安全・安心確保事業 (総務課)	487千円
	2. 公共的空間安全・安心確保事業 (保険年金課)	594千円
	3. 公共的空間安全・安心確保事業 (保健推進課)	1,017千円
	4. 公共的空間安全・安心確保事業 (文化振興課)	229千円
	5. 公共的空間安全・安心確保事業 (総合事務局)	1,287千円
	6. 公共的空間安全・安心確保事業 (長寿社会推進課)	341千円
	7. 子ども安全・安心確保事業 (教育総務課)	2,436千円
	8. 子ども安全・安心確保事業 (指導課)	3,718千円
	9. 留守家庭児童会安全・安心確保事業(生涯学習課)※	872千円
	10. 指定ごみ袋無料配布事業 (清掃課)	7,500千円
	11. 防災活動支援事業 (危機管理課)	5,137千円
	12. 給食安全・安心提供事業 (教育総務課)	11,384千円
経済対策	13. 休業要請支援金事業 (産業観光課)	205,000千円
	14. テイクアウト・デリバリー支援事業 (産業観光課)	10,000千円

※…補助事業

施策別事業一覧 ②

項目	事業名(担当課)	総事業費
生活支援	15.特別定額給付金給付事業 (政策推進課)※	国事業
	16.児童扶養手当受給者支援給付金給付事業 (家庭支援課)	11,600千円
	17.水道基本料金半額減免事業 (下水道課)	88,690千円
	18.住居確保給付金拡充事業 (生活福祉課)※	11,340千円
教育・ 子育て支援	19.子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 (家庭支援課)※	国事業
	20.保育施設登園自粛に伴う利用者負担額減額事業 (保育子ども課)	5,094千円
	21.学校臨時休業対策補助事業 (教育総務課)※	15,450千円
	22.GIGAスクール構想事業 (指導課)※	315,621千円
	23.遠隔・オンライン学習の環境整備事業(指導課)※	539千円
	24.留守家庭児童会会費返還事業 (生涯学習課)	2,800千円
高齢者・ 障害者支援	25.在宅高齢者生活支援事業(長寿社会推進課)※	1,892千円
	26.放課後等デイサービス利用者負担額補助事業 (障害福祉課)※	720千円

※…補助事業

事業概要（感染拡大防止）

事業名	1. 公共的空間 安全・安心確保事業	2. 公共的空間 安全・安心確保事業	3. 公共的空間 安全・安心確保事業
担当課	総務課	保険年金課	保健推進課
目的	飛沫感染防止のための窓口用パーテーションを設置し、市役所窓口での職員、来庁者の感染拡大防止を図る。	特定健診、特定保健指導、健康教室等の実施にあたり、感染拡大防止を図る。	乳幼児健診等実施にあたり、健診を行う医師、看護師等の感染拡大防止を図る。
対象	来庁者、職員	特定健診、特定保健指導、健康教室等対象者	健診を行う医師、看護師等
制度詳細	<p>●予防物品の整備費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクリルパーテーション W600×H700 23個 ・W900×H600 30個 	<p>●予防物品の整備費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非接触型体温計 3台 ・サージカルマスク 100箱 ・消毒液 30本 ・アクリルパーテーション 10個 	<p>●予防物品の整備費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非接触型体温計 6台 ・サージカルマスク 100箱 ・フェイスシールド 600枚 ・防護服 200着 ・消毒液 50本
総事業費	487千円	594千円	1,017千円
状況	実施済み	6月実施予定	6月実施予定

事業概要（感染拡大防止）

事業名	4. 公共的空間 安全・安心確保事業	5. 公共的空間 安全・安心確保事業	6. 公共的空間 安全・安心確保事業
担当課	文化振興課	総合事務局	長寿社会推進課
目的	図書館・自動車図書館等での感染を防止するため、カウンターにアクリル板・来館者用消毒液を設置し、感染拡大防止を図る。	選挙執行時の投開票所におけるクラスター発生などによる感染拡大防止を図る。併せて感染を恐れて選挙人の投票行動が抑制されることを防止する。	公共施設の利用者及び職員の感染拡大防止を図る。
対象	来館者、職員	選挙人、投票管理者、立会人、事務従事者	社会福祉施設等の利用者等
制度 詳細	<ul style="list-style-type: none"> ● 予防物品の整備費用 ・消毒液 4本×10か月 ・アクリル板 15枚 	<ul style="list-style-type: none"> ● 予防物品等の整備費用 ・消毒液 80本 ・マスク 5,500人分 ・使い捨て手袋 10,500人分 ・感染防止ビニールカーテン、パネル、パーテーション等 7投票所・開票所分 	<ul style="list-style-type: none"> ● 予防物品の整備費用 ・非接触型体温計 3台 ・サージカルマスク 50箱 ・消毒液 50本
総事業費	229千円	1,287千円	341千円
状況	6月実施予定	7月実施予定	6月実施予定

事業概要（感染拡大防止）

事業名	7. 子ども安全・安心確保事業	8. 子ども安全・安心確保事業	9. 留守家庭児童会安全・安心確保事業※
担当課	教育総務課	指導課	生涯学習課
目的	学校園の再開と併せて児童生徒へ再利用が可能な布マスクを配付することにより、安全な学習環境を整える。	学校園の再開にあたり、非接触型体温計、手指消毒液の配付により、安全な学習・保育環境を整える。	児童クラブ支援員等にマスクを配付し、利用する児童への感染拡大防止を図る。
対象	幼稚園、小・中学校の児童生徒	幼稚園、小・中学校の児童生徒等	児童クラブ支援員、利用児童
制度詳細	<p>●布マスク購入に要する経費</p> <p>・泉州タオル製布マスク 16校園分 (小2499枚、大2892枚)</p>	<p>●購入に関する費用</p> <p>・非接触型体温計 2個×16校園 ・手指消毒液 16校園×8本×10月 ・サージカルマスク 1000枚×3学期</p>	<p>●マスク購入費</p> <p>・サージカルマスク 13,200枚</p>
総事業費	2,436千円	3,718千円	872千円
状況	実施済み	6月から実施予定	6月から実施予定

事業概要（感染拡大防止）

事業名	10. 指定ごみ袋 無料配布事業	11. 防災活動支援事業	12. 給食安全・安心 提供事業
担当課	清掃課	危機管理課	教育総務課
目的	在宅時間の長期化で家庭ごみの増加が見込まれることから、市指定ごみ袋(家庭系可燃ごみ指定袋)を無料で配布する。	避難所の衛生環境を保つため消毒液、サージカルマスク・布マスク、段ボール製間仕切りの備蓄資材を購入する。	学校再開時に安定的に事業を継続することができるよう、各小学校配膳室の衛生環境を改善することによって学校給食関連事業者を支援する。
対象	市内各世帯	避難所生活者	関連事業者、児童
制度 詳細	<p>●指定ごみ袋売上減少分に充当</p> <p>・30リットル袋 1セット 25,000世帯</p>	<p>●購入に関する費用</p> <p>・消毒液 35避難所×2本 ・サージカルマスク 32,000枚 ・布マスク 2,000人 ・段ボール製間仕切り 70組</p>	<p>●衛生備品等の購入に関する費用</p> <p>・スポットクーラー 10台 ・オートサンテーション 8台 ・2槽シンク 5台 ・給食係児童用エンボス手袋 4520箱</p>
総事業費	7,500千円	5,137千円	11,384千円
状況	実施中 (引換期限:10月末)	6月から実施予定	6月から実施予定

事業概要（経済対策）

事業名	13.休業要請支援金事業	14.テイクアウト・デリバリー支援事業
担当課	産業観光課	産業観光課
目的	施設の使用制限の要請等に協力し、特に深刻な影響を被っている府内の中小企業等に対し、府と府内市町村が共同事業として支援金を支給し、経営継続を支援する。	来客が減少している中で活路を見出すため、デリバリーやテイクアウトに取り組む飲食店(小規模事業者)等に対して配食事業に係る経費を補助し、事業へのサポートを行う。
対象	市内中小企業、個人事業主	市内中小企業、個人事業主
制度詳細	<p>●中小企業等に給付する支援金にかかる市町村負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100万円×57法人 ・50万円×296個人 	<p>●必要経費の3/4を補助(上限20万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20万円×50件 ・宅配専用バイクや自転車等の購入費用、チラシやパンフレット作製費用など
総事業費	205,000千円 (市負担分:102,500千円)	10,000千円
状況	申請受付中(5月31日まで) ※web登録後の申請書類の提出は6月20日まで	7月1日～令和3年1月31日 (予定)

事業概要（生活支援）

事業名	15.特別定額給付金 給付事業※	16.児童扶養手当受給者 支援給付金給付事業	17.水道基本料金 半額減免事業
担当課	政策推進課	家庭支援課	下水道課
目的	感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行う。	ひとり親世帯の生活を支援するため、児童扶養手当受給者に対し、対象世帯に2万円を給付する。	在宅時間の長期化で家庭の水道使用量が増加することに伴う経済的負担の軽減や、売上減少により事業継続が厳しい事業者等の経済活動を支援する。
対象	全市民	児童扶養手当受給者世帯 (令和2年5月分受給者)	一般家庭及び事業者等
制度 詳細	●給付にかかる実費及び事務費 ・世帯構成員一人あたり10万円	●給付にかかる実費及び事務費 ・世帯あたり2万円	●基本料金半額減免にかかる負担金 ・期間:6か月間
総事業費	国事業	11,600千円	88,690千円
状況	実施中 (申請期限:8月17日)	6月下旬給付予定	令和2年7月分から(予定)

事業概要（生活支援）

事業名	18.住居確保給付金 拡充事業※										
担当課	生活福祉課										
目的	離職者等であって就労能力及び就労意欲のある方のうち、住居を喪失した方又は喪失する恐れのある方を対象として、家賃相当分の給付金を支給するとともに自立相談支援機関による就労支援等を実施し、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行う。										
対象	一定の要件を満たす市民										
制度 詳細	<p>●収入・資産等の支給要件を満たす場合、世帯員数に応じ、下記金額を上限として、原則3か月間最長9か月間支給</p> <table border="0"> <tr> <td>単身世帯</td> <td>38,000円</td> </tr> <tr> <td>2人世帯</td> <td>46,000円</td> </tr> <tr> <td>3～5人世帯</td> <td>49,000円</td> </tr> <tr> <td>6人世帯</td> <td>53,000円</td> </tr> <tr> <td>7人世帯</td> <td>59,000円</td> </tr> </table>	単身世帯	38,000円	2人世帯	46,000円	3～5人世帯	49,000円	6人世帯	53,000円	7人世帯	59,000円
単身世帯	38,000円										
2人世帯	46,000円										
3～5人世帯	49,000円										
6人世帯	53,000円										
7人世帯	59,000円										
総事業費	11,340千円										
状況	実施中										

事業概要（教育・子育て支援）

事業名	19.子育て世帯への臨時特別給付金給付事業※	20.保育施設登園自粛に伴う利用者負担額減額事業	21.学校臨時休業対策補助事業※
担当課	家庭支援課	保育子ども課	教育総務課
目的	子育て世帯の生活を支援するため、児童手当受給者に対し、対象児童1人あたり1万円を給付する。	登園自粛要請を利用者及び保育事業者の協力のもと実施するため、利用者負担額減額に係る必要経費を市が支援する。	学校臨時休業による学校給食の中止に伴い発生した食材費等を負担する学校給食会等を支援する。
対象	児童手当受給者世帯 (令和2年4月分受給者)	市内認可保育事業者	学校給食会、中学校給食会
制度詳細	<p>●給付にかかる実費及び事務費</p> <p>・対象児童一人あたり1万円</p>	<p>●利用者負担額(保育料・給食費)減額に係る必要経費</p> <p>※登園自粛要請期間 4月1日～5月31日</p> <p>・保育料減額対象者数 約490人 ・給食費減額対象者数 約970人 (2か月間の延べ人数)</p>	<p>●文部科学省の学校臨時休業対策補助及び学校給食会等が負担する4月以降に発生した食材費等を支援。</p>
総事業費	国事業	5,094千円	15,450千円
状況	6月下旬給付予定	6月から実施予定	実施中

事業概要（教育・子育て支援）

事業名	22.GIGAスクール構想事業※	23.遠隔・オンライン学習の環境整備事業※	24.留守家庭児童会会費返還事業
担当課	指導課	指導課	生涯学習課
目的	すべての小中学生に1人1台端末(LTE接続)を整備することで、万一の休校時も家庭でオンライン授業を受けることが可能に。	家庭で学習する子どもたちに対して、オンライン授業を行うために、WEBカメラを導入し、遠隔授業を行う。	利用自粛要請により利用を自粛した利用者に会費を返還することで、利用自粛の推進による感染拡大防止と利用者負担の軽減を図る。
対象	小中学校(小中学生、教員)	小中学校	留守家庭児童会利用者
制度詳細	<p>●全台数のうち2/3台分を国費で、残る1/3台分と通信経費等を市費で負担</p> <p>・14校 5,231台</p>	<p>●webカメラ購入に要する経費</p> <p>・14校各10台</p>	<p>●留守家庭児童会会費の返還に要する経費</p> <p>・対象者 347名 (令和2年4月1日現在 留守家庭児童会利用者数)</p>
総事業費	315,621千円	539千円	2,800千円
状況	実施期間調整中	実施期間調整中	実施中

事業概要（高齢者・障害者支援）

事業名	25.在宅高齢者生活支援事業※	26.放課後等デイサービス利用者負担額補助事業※
担当課	長寿社会推進課	障害福祉課
目的	介護予防及び生活支援に関する地域資源を共有し、高齢者へ情報提供を行う。	特別支援学校等の臨時休業に伴い、放課後等デイサービスの利用が増加することで負担が増している家庭への経済的支援として、利用者負担額の一部を補助する。
対象	在宅高齢者、専門職	放課後等デイサービス利用者
制度詳細	●地域資源データベースシステムの整備費用	●利用者負担増額分を補助 ・約60千円/月
総事業費	1,892千円	720千円
状況	6月実施予定	6月から実施予定